

東京工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	インターンシップ
科目基礎情報					
科目番号	0118		科目区分	専門 / 選択	
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 3	
開設学科	物質工学科		対象学年	4	
開設期	集中		週時間数		
教科書/教材					
担当教員					
目的・到達目標					
企業、大学、研究機関等での実習または就業体験、地域貢献プログラムへの参加を通じて、これまでに修得した知識を活用し、技術の実際を修得し、今後の学習および自身のキャリアデザインに役立てる。さらに、技術者としての心構えや社会人としての自覚を養うことを目的とする。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安 (可)	未到達レベルの目安	
評価項目1	実際の企業人等との仕事を通して自身のキャリアデザインを明確化することができる。	企業等における技術者の実務を十分に理解できる。	企業等における技術者の実務を理解できる。	企業等における技術者の実務を理解できない。	
評価項目2	実習内容セキュリティに配慮しながら簡潔にして十分な内容の報告書にまとめることができる。	実習内容をセキュリティに配慮しながら様式通りに報告書にまとめることができる。	実習内容を報告書にまとめることができる。	実習内容を報告書にまとめることができない。	
評価項目3	実習で学んだことをセキュリティに配慮しながら自身のキャリアデザインとして明確にプレゼンテーションできる。	実習内容をセキュリティに配慮しながら発表することができる。	実習内容を発表することができる。	実習内容を発表することができない。	
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	企業、大学、研究機関等での実習または就業体験、地域貢献プログラムへの参加等を通じ、学科の学習内容だけでなく企業活動の幅広さを体験する。また、実習の経過や学んだことを報告書にまとめ、学内で開催されるインターンシップ報告会でプレゼンテーションする。				
授業の進め方と授業内容・方法	学生便覧に掲載されているインターンシップ規則および学生心得を十分理解して準備を行い、企業、大学、研究機関等での実習または就業体験、地域貢献プログラムに参加する。実習後は、実習の経過や学んだことを報告書にまとめ、学内で開催されるインターンシップ報告会でセキュリティに配慮しながら発表する。				
注意点	学生便覧に掲載されているインターンシップ規則及び学生心得を十分理解して実習に望むこと。またインターンシップが「修了」であることは卒業認定に必要な条件の一つとなっている。受け入れ企業は多くの労力を割いて学生を受け入れている。そのことに対する謝意を忘れず、社会人マナー習得中であるという謙虚な気持ちで参加すること。企業活動は企業ごとに独自性を持っているので、企業側の許可無く写真撮影・文書コピー・実習内容公開を行わないこと。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング <input type="checkbox"/> ICT 利用 <input type="checkbox"/> 遠隔授業対応 <input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容・方法	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス・実習先の決定 (5月から6月)	学生便覧に掲載されているインターンシップ規則及び学生心得を十分理解する。	
		2週	実習先への諸手続	履歴書等書類の準備、受け入れの礼状作成、および送付等を行う。	
		3週	実習 (夏休み期間中)	実習先企業等において、定められた期間実習を行う。	
		4週	礼状の送付および実習報告書提出	実習先に礼状を送付する。また、実習で学んだことを報告書にまとめる。秘密保持の観点から必ず実習先企業の検印を受ける。	
		5週	インターンシップ報告会 (9月から10月)	実習で学んだことをセキュリティに配慮しながらわかりやすく報告する。	
	2ndQ	6週			
		7週			
		8週			
		9週			
		10週			
		11週			
		12週			
		13週			
		14週			
		15週			
		16週			
後期	3rdQ	1週			
		2週			
		3週			
		4週			
		5週			

		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
	16週			

評価割合

	実習	報告書	発表	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	25	25	0	0	0	100
基礎的能力	30	25	25	0	0	0	80
専門的能力	10	0	0	0	0	0	10
分野横断的能力	10	0	0	0	0	0	10